
第12回 関東学生対抗 チーム・マイナス6% 軽自動車6時間耐久レース 開催について

全日本学生自動車連盟関東支部では、10月13日(月・祝)に、地球温暖化など環境問題についての学生への普及啓蒙活動の一環として、環境に優しい「E3(イースリー)」「バイオエタノール 3%混合ガソリン」を全面的に使用した「第12回関東学生対抗チーム・マイナス6% 軽自動車6時間耐久レース」を開催いたします。

本大会は、学生にとって身近な存在である軽自動車を競技車とし、E3を燃料として使用することで、学生が環境に配慮したモータースポーツのあり方について学び、日々の活動など、身近なところから取り組める地球温暖化対策・環境問題について考える重要な機会となっています。なお、前日には、OBによるレースも行われます。

「第12回関東学生対抗 チーム・マイナス6% 軽自動車6時間耐久レース」の詳細は以下の通りです。

【開催概要】

- ◇大会名称: 「第12回関東学生対抗 チーム・マイナス6% 軽自動車6時間耐久レース」
- ◇開催日: 2008年10月13日(月・祝) 7:10~15:00
(前日の12日には本大会のエキシビジョンレースとしてOB/一般の部を開催)
- ◇開催場所: スポーツランド信州(長野県長野市松代町豊栄字地蔵 1005-1)
- ◇主催: 全日本学生自動車連盟 関東支部
- ◇特別協力: チーム・マイナス6%(環境省)
- ◇特別協賛: (株)りゅうせき
- ◇協力: トヨタ車体(株)
- ◇協賛: NOK(株)、(株)エンドレスアドバンス、(株)角藤、キリンビバレッジ(株)、(株)協和興材、KYBエンジニアリング・アンド・サービス(株)、(株)コラボ、タカタ(株)、(株)竹中工務店、辰巳屋興業(株)、東洋水産(株)、(株)永谷園、日本サン石油(株)、(株)平野、(有)目黒ライニング商会、ティーズ(株)[日本自動車用品・部品アフターマーケット振興会会員]、三井不動産(株)、三菱オートリース(株)、明治産業(株)、制研化学工業(株)、(株)モビリティランド、横浜ゴム(株)、(株)ライオンゴム、(株)リキワールド、(株)YFC

【全日本学生自動車連盟】

1952年創立。全国121大学の自動車部が加盟する国内最大の学生モータースポーツ運営組織。全国の学生モータースポーツの中心的役割を担い、学生スポーツの本旨に基づき自動車競技を通じて各大学の自動車部相互の親睦、自動車文化の向上・発展を図ることを目的としている。関東支部のほか、中部、関西、中四国、九州支部がある。(所在地: 〒135-0004 東京都江東区森下 1-15-7 TEL/FAX 03-3634-9197)

【関東学生対抗 チーム・マイナス6% 軽自動車6時間耐久レース】

1996年から毎年開催されている伝統あるオフロード耐久レース。今年で12年目を迎え一昨年から国民的プロジェクトであるチーム・マイナス6%に参加し、2006年から競技車両に段階的にE3燃料を導入。前回大会より、大会名にチーム・マイナス6%を冠名に使用し、環境に配慮した新しい形のモータースポーツを目指している。

【競技内容】

◇競技種目：軽自動車 6 時間耐久レース

◇内 容： 1 周約 1.8km のコース(未舗装道)を軽自動車で複数名が交代で 6 時間に渡り同時走行する。周回数が多く、かつ早くゴールしたチームが勝者となる。

◇基本ルール：

- ・1 チームの構成人数は 6 名～10 名(ドライバー、整備担当)
- ・1 人の連続走行時間は 60 分以内。レース中に 5 回、ピットでドライバー交代を行う
- ・使用燃料は支給される「E3(バイオエタノール3%混合ガソリン)」※のみ

「E3」について

E3はレギュラーガソリンにバイオエタノール 3%を混合した燃料。植物を原料とするバイオエタノールは燃焼によりCO₂を排出するが、そのCO₂はそもそも植物が光合成により取り込んだものであることから、燃料として利用しても大気中のCO₂の総量は増加しないとみなされており、地球温暖化対策のひとつとして注目されている

※今回使用する E3は、(株)りゅうせき(本社:沖縄県浦添市)が、経済産業省資源エネルギー庁 NEDO 事業や、環境省事業と連携して沖縄県宮古島で進めている宮古島バイオエタノールプロジェクトで製造されたもの

◇競技車両：

- ・軽自動車(排気量 660cc 以下、二輪駆動、キャブレター仕様車両)
- ・大会規定の安全装備を備え、大会前日の検査をクリアした車両
- ・競技に使用できる車両は各チーム1台

◇参加条件：

- ・自動車部所属の大学生
- ・ドライバーは、普通自動車免許取得者で軽耐久独自のライセンス所持者

【大会スケジュール】

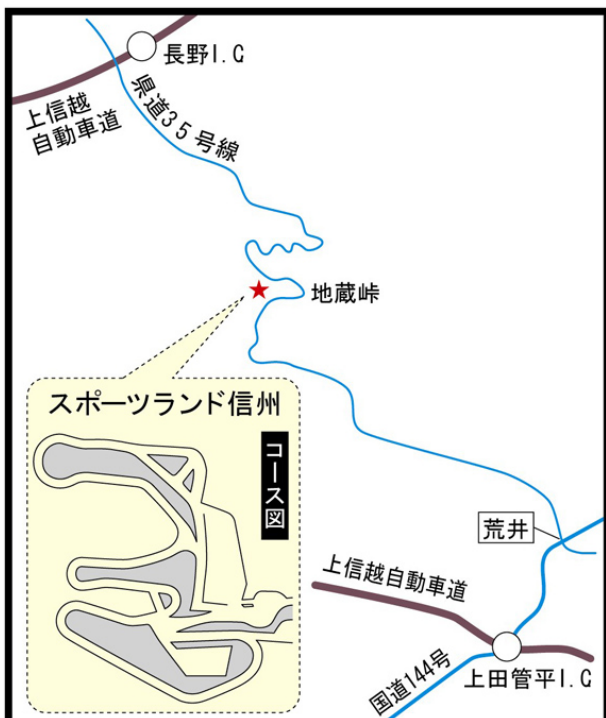
6:30～	メディア受付
7:10～ 7:40	学生の部 開会式
7:50	コースイン
8:00～14:00	6時間耐久レース
14:00	トヨタランドクルーザー※(パリダカールラリー使用車)試走 ドライバー:三橋淳 氏(パリダカ出場レーサー) ※ 廃食油から製造したバイオディーゼル燃料(BDF)を使用。 学生が持ち寄った廃食油は BDF 製造用に使用する。
14:25	トヨタランドクルーザーとのフォトセッション
14:30～15:00	表彰式・閉会式

【参加者リスト】

19校 30チーム、233名(選手、ピットクルーを含む)

学連 加盟校の部		学生 一般の部	
No.	チーム名	No.	チーム名
1	日本大学A	1	千葉工業大学Bチーム
2	立教大学	2	防衛大学校B
3	慶應義塾大学Aチーム	3	慶應義塾大学Bチーム
4	中央大学 湾岸 POWERD	4	早稲田大学B
5	東海大学Aチーム	5	明治大学B
6	千葉工業大学Aチーム	6	東海大学B
7	法政大学Aチーム	7	信州大学
8	明治大学A	8	日本大学B
9	早稲田大学A	9	法政大学Bチーム
10	芝浦工大Aチーム	10	芝浦工大Bチーム
11	青山学院大学Aチーム	11	明星大学体育会自動車部
12	関東学院大学/二年次	12	早稲田大学C
13	専修大学	13	青山学院大学B
14	防衛大学校A		
15	東洋大学		
16	東京農業大学		
17	駒澤大学		

【会場アクセス】



スポーツランド信州

◇住所

長野県長野市松代町豊栄字地蔵 1005-1

◇アクセス(車)

上田菅平I.C.をおり、菅平方面。
荒井の交差点を左折し直進

◇ホームページ

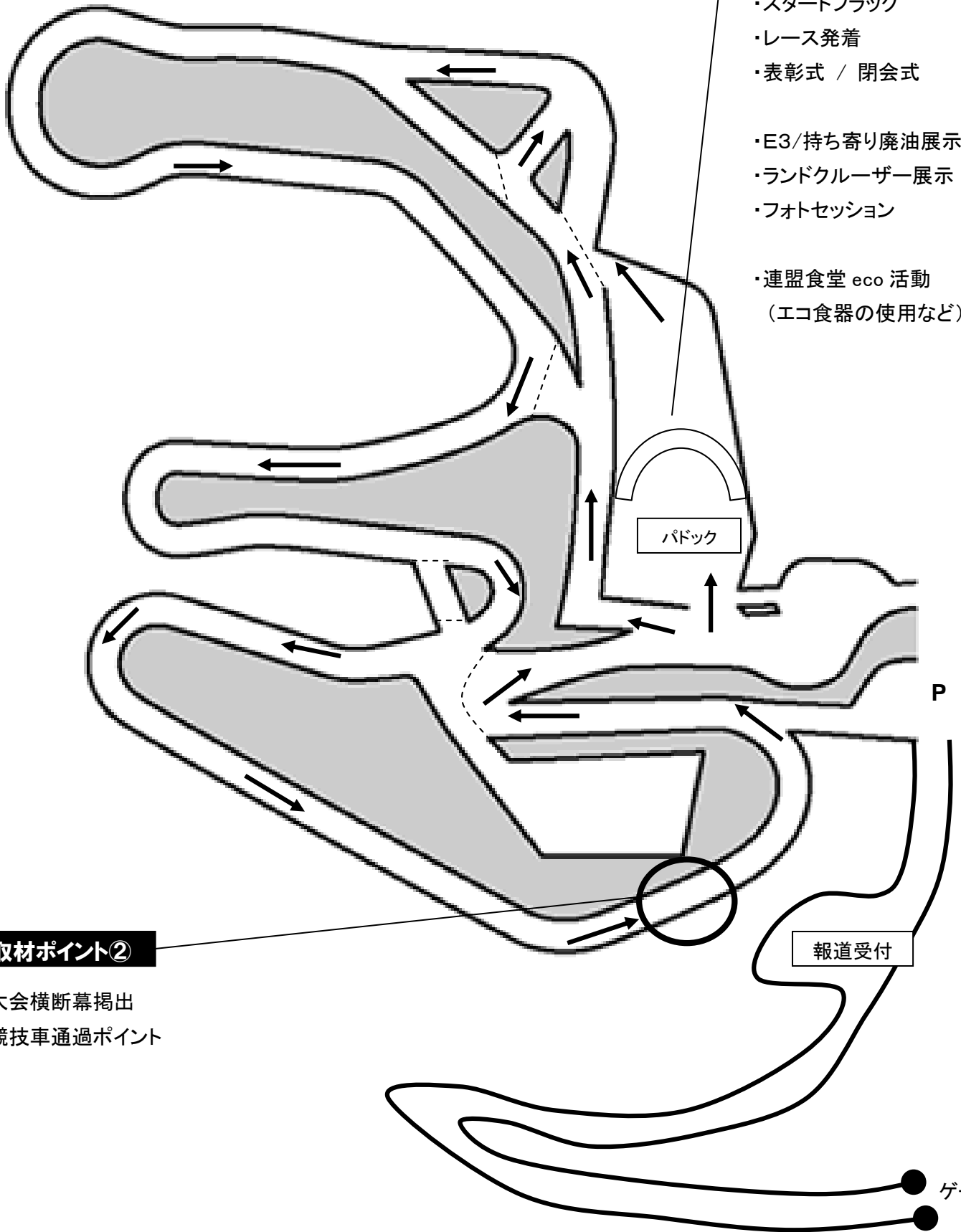
<http://www.sportslandshinsyu.com/>

取材ポイント①

- ・開会式
- ・スタートフラッグ
- ・レース発着
- ・表彰式 / 閉会式

- ・E3/持ち寄り廃油展示
- ・ランドクルーザー展示
- ・フォトセッション

- ・連盟食堂 eco 活動
(エコ食器の使用など)



取材ポイント②

- ・大会横断幕掲出
- ・競技車通過ポイント

ご記入の上、チーム・マイナス6%運営事務局低炭素社会づくりチームまで、10月9日(木)17時までにFAXで
ご返信いただけますようお願い申し上げます。



返信用紙 FAX 03-3547-2927

チーム・マイナス6% 運営事務局

低炭素社会づくりチーム 行

「第12回関東学生対抗 チーム・マイナス6% 軽自動車6時間耐久レース」

○期 間 : 2008年10月13日(月・祝)

○場 所 : スポーツランド信州 (長野県長野市)

御希望時間 10月13日 (時 ~ 時)

御媒体名

御社名

御部署名

御取材代表者名

ご出席いただける総人数をお知らせください 名様

カメラの有無 有(スチール/ENG) 無

御電話番号(御連絡先)

* 本返信用紙で頂く個人情報は本イベントのためにのみ使用し、それ以外の目的で利用いたしません。ご協力ありがとうございました。

【ご取材のご案内】

- ご来場の際、会場(スポーツランド信州のゲート《別紙コース図参照》)で名刺をご提示ください
- 報道受付で取材誓約書のご記入をお願いいたしますので予めご了承ください

[本件に関するお問合せ先]

チーム・マイナス6%運営事務局 低炭素社会づくりチーム (担当: 吉戸・庄司・山本)
よしど

TEL: 03-3545-0834 FAX: 03-3547-2927